



株式会社三光システムの 『SDGs 応援私募債(愛称:百十四 SDGs 債)』の引受について

百十四銀行（頭取 綾田 裕次郎）は、香西支店取引先 株式会社三光システム（高松市鬼無町藤井 代表取締役 竹内 宏器）が発行した私募債『SDGs 応援私募債（愛称：百十四 SDGs 債）寄附・寄贈型』を2021年9月28日付けで引き受けましたのでお知らせします。

当行は、2019年5月に行った「百十四銀行 SDGs 宣言」に基づき、今後も金融を通じて持続可能な社会の実現と当行の企業価値の向上につとめてまいります。

記

1. SDGs 応援私募債（愛称：百十四 SDGs 債）の概要

社債名称 株式会社三光システム 第1回 無担保社債
(株式会社百十四銀行保証付および適格機関投資家限定)

発行額 50百万円

期間 3年

会社概要 当社は1984年創業のシステム開発業者で、業務システムの開発、販売を行っています。

【SDGs への取組内容】

当社は、「信頼を売ります」という企業理念のもと、「品質・安全性」を追求したシステム開発から導入・保守等のサービスを提供しています。また、従業員全員が健康で働きやすく、キャリアプランに応じたスキルアップが図れる職場づくりを実践します。本社建物を全館 LED 導入し、地球環境保全に配慮した事業を展開しています。



2. 『SDGs 応援私募債（百十四 SDGs 債）寄附・寄贈型』とは、

SDGs（持続可能な開発目標）に取り組んでいる取引先を対象に、発行金額の0.2%相当額を、学校や地方公共団体等のSDGsを推進する団体へ寄附・寄贈します。

以上